

「フリーランス新法」で広がる 人材ビジネスの役割と可能性

派遣スタッフ実態調査に探る
「人材派遣とフリーランスの親和性」

「フリーランス新法」における5つの Check Point

- Check Point 1 対象となる当事者・取引の定義
- Check Point 2 特定受託事業者に係る取引先とのトラブル実態とその適正化
- Check Point 3 特定受託事業者に係る取引先とのトラブル内容とその適正化
- Check Point 4 特定受託業務従事者の就業環境の整備
- Check Point 5 「違反した場合等の対応」と「国が行う相談対応等の取り組み」

2023年4月28日、「フリーランス新法」が成立した。近年はフリーランス人口の増加とともに、人材ビジネス会社の間でもフリーランスを対象としたマッチングサービスなども次々と誕生。本誌の派遣スタッフを対象とした実態調査でも、フリーランスという働き方への関心、そしてそれを志向する人の割合も増えつつある。本特集では人材ビジネス関係者ならぜひ押さえておきたい「フリーランス新法」のチェックポイントと併せて、「人材派遣とフリーランスの親和性」など、「フリーランス新法」で人材ビジネスの役割と可能性はどう変わるのか——なども検討してみたい。

(本誌 伊藤秀範)

「人材派遣とフリーランスの親和性」を探る Check Point

- Check Point 派遣スタッフから見た「フリーランスという働き方」の魅力度
- Check Point 「フリーランスという働き方をしたい」派遣スタッフの割合とは？
- Check Point 「フリーランスという働き方をしたい」派遣スタッフが多い派遣会社は？

